



## 《総合探究・理数探究》56期2年・探究中間発表会を実施しました！

56期（2年）のこれまでの探究の成果を発表する、探究中間発表会を行いました。56期生は、テーマごとのゼミに分かれてグループで探究を行う「総合的な探究の時間」と、各自が自分の興味・関心の高い分野で探究を行う「理数探究」に分かれ、探究活動を行っています。興味深いテーマが数多くみられ、今後の探究に期待が膨らみます。また、今回の中間発表会には、57期（1年）も参加しました。



ポスター発表の様子



ポスター発表の様子（全体）

## 《アトリ-チ》55期3年生徒の論文が『生活創造コンクール』の努力賞に選ばれました

3年5組の生徒論文「低アレルギーのケーキレシピの考案」が『生活創造コンクール』の努力賞に選ばれました。このコンクールは「身近な生活の不思議をカタチに」をテーマとし、今年度で23年目を迎えています。受賞した生徒は理数探究選択者ではないので、2年後半から忙しい3年1学期にかけて、時間を作って実験を重ね論文を仕上げています。インターネットや書籍にある低アレルギーケーキレシピを整理し、モデルレシピを探り、シンプルな材料でできるだけ簡単に作ることができる自分の理想レシピを追及しています。来年度もぜひこのコンクールに応募できる論文を期待したいと思います。

## 《アトリ-チ》日本人類学会大会高校生ポスターセッションに参加しました

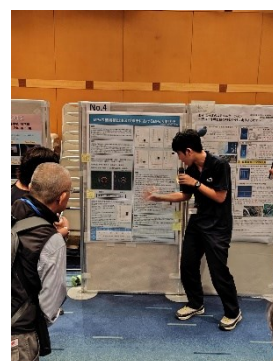
10月12日に海峡メッセ下関・海峡ホールで行われた、第79回日本人類学会大会高校生ポスターセッションに参加しました。表彰式の様子は学会のHPを御覧ください。

対面	MPsの簡易検出法及び煮干におけるMPs汚染状況	最優秀発表賞
わらわ	あかぼっぼのコミュニケーション ～デコイ作戦と親の呼びかけに走りよるヒナ～	優秀発表賞
わらわ	見えざる飛翔の軌跡：春夏秋冬期昼晩、カラスバトのルーティンを暴け	

## 【参加した生徒の感想】

今回の人類学会では、高校生でもできるマイクロプラスチックの簡易検出方法の開発と、開発した方法を使ったカタクチイワシの煮干からのマイクロプラスチック検出結果についての発表を行いました。発表を行ったのが人類学会ということもあり、普段の学会とは違った視点からの新鮮なコメントをいただくことができ、とても有意義な学会でした。結果として最優秀賞をいただくことができ、とても嬉しかったです。また学会終了後に、自分の高校でもマイクロプラスチックの研究を行ってみたいから、検出方法を教えてほしいと言っていただきました。多くの人に検出方法を知ってもらい、実際に検出を行ってもらうことで、マイクロプラスチック汚染問題を身近な課題として捉えてもらうという、研究開始当初からの目標の達成に一步近づくことができ、研究を地道に続けることで自分の行動が人の行動を変えられるということを実感しました。

※学会の様子 ▶ <https://researchmap.jp/community-inf/JinruigakuFukyu/highschool>



対面での発表の様子



学会のHPのリンク